



山ノ内町立

山ノ内中学校 学校だより

令和7年8月25日



「地球市民」【2学期始業式の校長講話より】(放送による実施) ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

今日から、2学期が始まります。充実した夏休みになったでしょうか。力を蓄えられましたか？まだまだ暑い日が続きますが、健康管理をしっかりしてがんばりましょう。

夏休み中にはいろいろなことがありました。7月26日には、吹奏楽部がメセナホールで地区大会に出場しました。一人一人が自信を持った表情で、素晴らしい演奏でした。惜しくも県大会は逃しましたが、私は感動しました。中野シニアの皆さんは、2つの大会に出場しました。特にジャイアンツカップでは、全国3位という素晴らしい成績を収めました。あと一歩で東京ドームというところでしたが、立派な成績だと思います。ご苦労様でした。8月9日には山ノ内どんどんがあり、エン・コスチームが企画したことが実行されました。新たな一歩を踏み出してくれたことに感謝です。

そして8月5日～7日には、生徒会役員の4名と職員2名が広島平和親善大使として訪問しました。資料館で学習したり、記念式典に参加したりしました。記念式典では、広島県知事が「核兵器の抑止ではなく、廃止が今こそ大事である。」と力強く語っていたのが印象的でした。今年は、被爆80年であり、終戦80年の年ですが、今も世界に1万発以上の核兵器があるといわれています。戦争のない日本にいると実感は湧きませんが、ウクライナをはじめ世界では今も皆さんと同じぐらいの子どもたちが犠牲になっています。

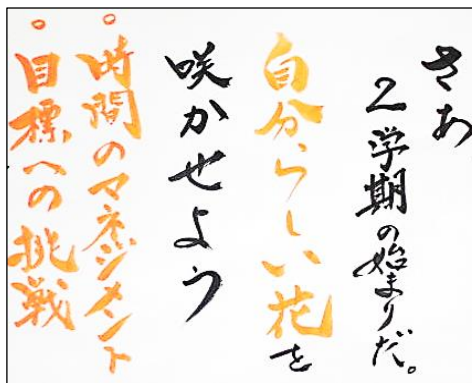
8月9日には長崎平和記念式典が行われ、私はテレビで観ていました。長崎市長が「人類は核兵器をなくすことができる。強い希望を胸に、声を上げ続けた被爆者の姿に、



多くの市民が共感し、やがて長崎に『地球市民』という言葉が根付いた。」と語っていました。私はこの言葉を聞いて、全ての国の人々が「地球市民」という視点をもつことができれば、武力による争いもなくなるのではないかと思います。そして唯一の被爆国である日本は「長崎を最後の被爆地に」を合い言葉に世界に発信しつづけなければならないと思います。「戦争は最大の人権侵害である」という認識を改めて感じました。

さて、2学期は白樺祭を始め、多くの行事があるとともに、学習面でももっとも重要な学期となります。時間をマネジメントし、それぞれの目標に向かって挑戦してほしいと思います。そして、けがなく、健康に過ごし、心も体も成長させる2学期にしましょう。

(校長室前掲示)



山ノ内町立山ノ内中学校 文責： (教頭)
TEL 0269-33-3604 Fax 0269-33-8438